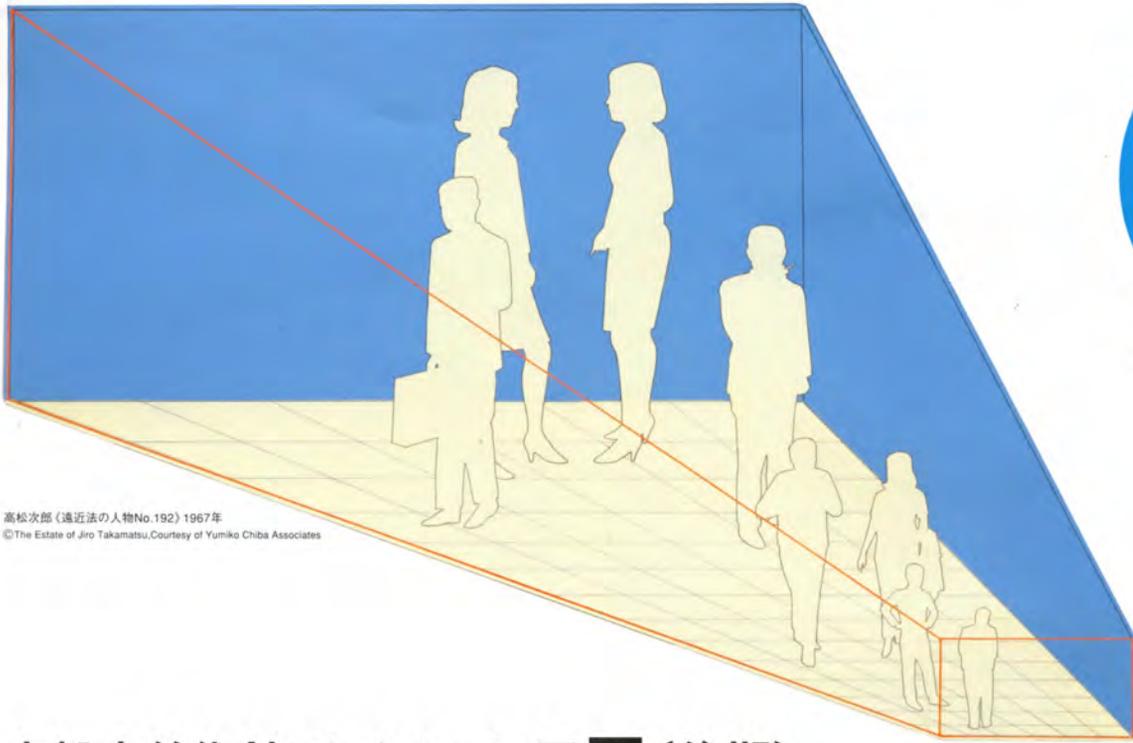


高松市美術館改修中
「おでかけ」
コレクション展
第4弾!

The Takamatsu City Museum of Art Collection 1-2

Tricks and Repetition



高松次郎(遠近法の人物No.192)1967年
© The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

高松市美術館コレクション展 1 (後期)

トリックと反復

2015年

8月2日[日]~8月16日[日]

会場：香川県文化会館

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号
TEL:087-831-1806 FAX:087-831-1807

休館日=会期中無休

開館時間=9:00~17:00 入館は閉館30分前まで

入場料=一般500円(400円) 大学生400円(320円)

高校生以下無料

()内は団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳
又は精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料



草間彌生(無題(金色の椅子のオブジェ))1966年

◆主催・お問合せ◆

高松市美術館 TEL087-823-1711 FAX087-851-7250

トリックと反復

The Takamatsu City Museum of Art Collection Ⅱ-2 Tricks and Repetition



堀内正和《人差指》1966年



河口龍夫《無限空間におけるオブジェとイメージの相関関係又は8色の球体》1968年



名和晃平《PixCell [Shoe#6 (L)]》2006年



三木富雄《耳》1965年



向井修二《Work1》1964年



川島 猛《N.Y.20》1965年

高松市美術館は「戦後日本の現代美術」「20世紀以降の世界の美術(版画)」「香川の美術(漆芸・金工)」という3つの収集方針のもと、これまでに約1,600点の作品をコレクションして参りました。5月から開催してきた4つの「おでかけ」コレクション展の第4弾、最終回となるこの展覧会では、「トリック」と「反復」という2つの切り口により、高松市美術館所蔵の戦後日本の現代美術約40点をご紹介します。高松次郎、堀内正和、河口龍夫らによる視覚の「罫(わな)」を巧みに利用した「トリック」的作品。そして草間彌生、三木富雄、川島猛らによる「反復」により特異な視覚体験をもたらす作品。戦後日本の作家たちが繰り広げる多彩な美の競演をぜひお楽しみください。

発行日から1年間何回でも楽しめる
高松市美術館
年間パスポート
パスポート3000円(65歳以上1500円)
ぜひご利用下さい。

高松市美術館
サポートショップ
美術館周辺のサポートショップへ特別展の半券を持っていくと、お得な特典が受けられます。※特別展会期中のみ
お得に楽しもう!

●2016年、新しい高松市美術館へ

市中心部に開館してから四半世紀経過した今、高松市美術館はこれまで以上に人々から愛される芸術文化の拠点を目指し、大規模な施設改修を実施しています。2016(平成28)年、新しく生まれ変わる高松市美術館にご期待ください!

高松市歴史資料館での高松市美術館コレクション展

7月18日(土)～8月9日(日)

「とびだせ!いきものずかんー讃岐漆芸と現代アート」

関連イベント

●当館学芸員によるギャラリートーク

日時: 8月8日(土) 14:00～
場所: 2階、3階展示室(観覧券必要)

●美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク

日時: 会期中の毎日曜日/10:30～
場所: 2階、3階展示室(観覧券必要)

●ワークショップ「3D絵画をつくらう!」

日時: 8月8日(土) 10:00～16:00 対象: 小学生～大人15人
場所: 四番丁スクエア2階講座室 受講料: 500円
講師: 松原芳久(洋画家)
※7月13日(月) 8:30より
電話(高松市美術館 087-823-1711)でお申し込みください。



香川県文化会館/交通のご案内

JR 四国 - JR高松駅より南へ1.5km 徒歩20分
ことでん - ことでん瓦町駅より西へ1.2km 徒歩15分
バス路線 - ことでんバス停「市役所西」下車 徒歩2分
ことでんバス停「県庁・日赤前」下車 徒歩3分